

米沢まちづくりプラン大賞

— 優秀プランに総額100万円を助成 —

市民が主役のまちづくりに向け、市民の柔軟な発想から、米沢を元気のあるまちにするユニークなアイデアを募集します。平成24年11月11日(日)に審査発表会を開催し、総額100万円の中から優秀プランにまちづくり事業費を助成します。「地域のためにコレがしたい！」そんなあなたのアイデアを実現するチャンスです！

●対象／観光、産業、文化、スポーツ、景観、環境保全など、米沢のまちづくりに関する独自の企画で実現可能なもの

- ⑦地域の歴史や文化・自然などの資源を生かした企画
- ⑧新規性のあるユニークな企画やユーモアあふれる企画
- ⑨地域を活性化し、にぎわいを演出する企画
- ⑩広域に情報発信できる企画

●参加資格／「まちづくり人材養成講座」を受講すること ※過去に受講していれば可

講座の詳細は次のページをご覧ください

- 応募締切／平成24年10月12日(金)
- 審査発表会／平成24年11月11日(日) 会場：伝国の杜 ※詳細は市ホームページをご覧ください。

米沢をもっと元気に まちづくりプラン大賞決定！

平成23年11月6日、「まちづくり人材養成講座」の受講生による米沢まちづくりプラン大賞コンペティションを開催。最優秀賞及び優秀賞を決定しました。幅広い分野から、米沢に埋もれていた宝を掘り起こし、「こうしたらもっと良くなる」という7つのプランが提案されました。



「KOMFORTA (米粉を使った地域づくり)」

最優秀賞 志賀 しず香さん

お米は一等米から三等米と規格外米があります。現金化できない規格外米を加工によって農家の新たな収入源にできないかと考えました。規格外米を米粉にし、麺やパンそしてスイーツを作って地域の食文化につなげていこうというものです。

米の新たな利用方法である米粉を使用することで、お米の利用拡大、食品自給率アップそしてフードマイレージの削減に貢献できるのではないかと考えています。米粉を使っているお店はまだ少ないので、米粉のお店を開き、誰でも過ごせる居場所を、そして米粉のおいしさを伝えられる場所があったらと思います。11月4日に置賜初の米粉カフェ「コンフォルタ」を林泉寺ニュータウン内に開きました。

大好きなお米で地域活性化につなげていければ、いいなと思っています。



YOZAN戦士ザワレンジャー

優秀賞 杉山 伸一さん

自然、歴史、食文化や伝統工芸。これら「米沢の大切な資源」を補完し、大切に守り伝えていくことが、我々市民の義務ではないかと思っています。そのためには、未来を担う若年層や子どもたちに米沢の魅力を伝え、興味・関心を持っていただくことが最重要課題だと感じています。市全体が一体となって盛り上がり、より多くの方々に米沢の魅力を伝えることができる方法は何かと考え、特産品や産業等をPRする「米沢のご当地ヒーロー」を提案しました。

市民の皆さんに愛されるような米沢のご当地ヒーローとして企画を展開しますので、熱い応援の程どうぞよろしくお願いいたします。



「成せる」ネット活用術研究サロン

優秀賞 袴田 芳さん

中国蘇州出身の私は10年間この地で子育てをしてきましたが、共に自分自身も育てられたような気がしています。米沢には私のような外国出身者がいます。米沢人と外国出身者が一緒になって、「よねざわ魅力発信隊」を立ち上げ、グループ交流ネットワークを構築し、両者がともに考え・互いに刺激しあい・学びあい、必要な情報を収集共有します。そして各国のネット上に外国に通じる米沢のリアルな情報と魅力を発信し、さらに新しい魅力さがしと魅力づくりにつなげていきます。

米沢のために、「万里一空」の一念で！頑張っていきます！何卒よろしくお願いいたします。

平成23年度「まちづくりプラン大賞」コンペティション参加団体 (入賞以外)

事業プラン名称 (入賞以外)	団体名/氏名
置賜三十三観音連合ご開帳事業	置賜三十三観音礼所会/高橋 玄舟さん
音楽で地域活性！ミュージックフェスティバル2012	青年会議所/鈴木 丈教さん

事業プラン名称 (入賞以外)	団体名/氏名
そばでまち興し事業	遠藤 新悟さん
米沢駅～上杉神社ルート散策マップによる「米澤ご朱印所」巡り	Studio fenix/伊藤 千香さん

平成24年度 まちづくり人財養成講座

**受講者
募集**

地域の課題を地域住民が主体的に、コミュニティビジネスの手法を用いて解決する取り組みを楽しく学び、全国のまちづくりプランを参考にしながら、自分たちのプランをまとめていきます。「金が無いとき知恵を出せ・まちづくりは人づくり」をテーマに学びます。

どなたでも参加できます。
年齢制限なし！

●受講料/無料

●受付締切日/6月11日(月)

●会場/置賜総合文化センター301研修室

●定員/50人(先着順)

●申込み/社会教育・体育課

生涯学習担当 まちづくりプランナー創出実行委員会

講師陣を紹介します



■平成24年6月14日(木) 18:30～

えっ！まちづくりに必要なもの？やっぱりマドンナ探しからかな！！

地域活性化伝道師(内閣官房) **斉藤 俊幸氏**

知恵と工夫で自立する地域づくりやものづくりによるコミュニティの活性化を行い、やる気のある担い手の育成に定評がある。今まで使われなかった資金が循環する仕組みづくりをし、こうした取り組みの中から「瓢箪から駒」「怪我の功名」「思惑倒れ」から新たな発想が生まれてくる。地域活性化の方向性は現場の試行錯誤で見えてくる。知恵を絞る、工夫する。そんな現場に居合わせたいいつも考えている。

高知県土佐市地域力創造アドバイザー(総務省)として土佐市経済産業課赴任、高知県本山町地域再生マネージャー(総務省)として本山町まちづくり推進課赴任、地域活性化伝道師(内閣官房)、地域力創造アドバイザー(総務省)、地域経営の達人(総務省)



■平成24年6月21日(木) 19:00～

『買わねぐていいんだ』

株式会社日本レストランエンタプライズ チーフインストラクター **茂木久美子氏**

天童市出身 山形弁が武器 車内販売のカリスマ(月刊誌 商業界 コラム執筆) 群を抜く売上成績が評価されて、06年に最年少でJR東日本管内の車内販売員約1300人の中で3人しかいないチーフインストラクターに抜擢。

「たった3時間の旅だけど特別な思い出になってほしい。方言にびっくりしたり、楽しく会話したり。山形県民として少しでも山形県や、山形新幹線のアピール、山形「らしさ」を伝えていきたい。降りるときに「良かったな」と思ってもらえればそれで、十分です！」



■平成24年6月28日(木) 19:00～

地域活性化?モノをつくるのをやめると、人が見えてくる。状況はまだまだ好転させられる！！

コミュニティデザイナー **山崎 亮氏**(情熱大陸2011年5月22日放映)

あの情熱大陸で放映されて以来、全国津々浦々から講師依頼が舞い込んでいる。溢れる「地元愛」を街づくりに活かすプロフェッショナル。コミュニティデザイナー。人と土地の「繋がり方」を模索し、地元住民のニーズを調査して公共事業に活かしたり、企業と住民のコラボレーションプロジェクトの橋渡しをするのが彼の仕事だ。パソコンとキャリーバッグ1つで東奔西走365日…ある時は漁業の町でオバサマ達と魚を捕り、またある時は離島の若者と踊り豪快に笑う38歳だ。



■平成24年 7月6日(金) ・ 9月28日(金) 19:00～

もうひと花咲かせる「あなた」の生き方と自分へのご褒美のつくり方

みやぎグリーン・ツーリズム協議会 顧問 **宮原 育子氏**

11年間の旅行会社勤務した後、社会人で明治大学2部入学。以降、東京学芸大学大学院、東京大学大学院で地理学を学び、宮城大学事業構想学部で活躍し学生たちと地域の資源を生かした観光振興のあり方を中心に研究し、休みの日は高島町で過ごす「もうひと花咲かせた女性」だ。



■ 平成24年7月12日(木) 19:00～

「行列のできるイベントチラシの作り方」～人集めに頭を抱える担当者必見！！～

牟田 静香氏

商品や企画のほかにはないウリはなに?だれに向けてやるの?来てくれた人は何を心得帰れるの?人集めに頭を抱える担当者を見て、どうすれば人が集まるかを研究。全国100カ所以上で講演、彼女の企画は常識を破り、彼女の講座を受講した担当者の事業は、通常の3倍以上という脅威的利用率が向上する。見る人の視線を大切に、プランづくりやキャッチコピーを指導します。



■ 平成24年7月19日(木) 19:00～

美味しさの秘密はこだわり



セゾンファクトリー社長 齋藤 峰彰氏

実家は代々続く醤油屋で、家業を継ぐため東京農大の醸造科に通っていましたが、大学4年生のときに父が事業に失敗し倒産してしまいます。そこで私は東京から戻り、学生時代、合宿先の長野で購入した、感動的な美味しさの手作りぶどうジャムとの衝撃的な出逢いを思い出し、醤油蔵に石油缶とガス台を持ち込んでジャム作りを始めました。



■ 平成24年8月23日(木) 19:00～

『富士宮やきそば』ブランドづくりを成功させるまで

富士宮やきそばブランド仕掛け人 渡辺 孝秀氏

富士宮市の青年会議所が開いたワークショップをきっかけに、まちおこしブランドを募った。大人から子供まで広く募集し、小学生提案の「やきそばでまちおこし」を採用した。当初協力者がまばらで、孤独を味わったが、「焼きそば学会」など変わった企画で、マスコミを味方につけ今や10年で500億円の経済効果をたたき出した。



■ 平成24年8月30日(木) 19:00～

『市民が主役のまちづくり』・『まちづくりと私』 米沢市長 安部三十郎

『米沢市まちづくり総合計画』・『米沢市の財政』について 米沢市職員



■ 平成24年9月10日(月) 19:00～

食は遠くの人を呼び寄せる力をもっている

アルケッチャーノ 奥田 政行氏 (情熱大陸2006年7月9日放送)

土地柄と気候から「庄内は日本のイタリア」と評し、庄内で獲れた生命力溢れる食材で、「世界でたった一つのイタリアン」を作り出す。食通のみならず、日本を代表するイタリアンシェフたちさえも一度食べてみたいと願う奥田の料理。食をとおしたまちづくりで大活躍、スカイツリーへ出店準備で大忙しのところ御講義いただきます。



■ 平成24年9月13日(木) 19:00～

エッセイストとして、母として。田舎と東京、どちらの良さもある働き方・暮らし方

作家・エッセイスト・イラストレーター きくち いま氏

村山市在住。全国各地での講演活動もこなす3児の母でもある。きものの広告・出版会社にコピーライターとして企業に勤めた後、99年に独立し、フリーライター、イラストレーターとなる。地域の女性を元気にするライフスタイルの提案には定評がある。主な著書「かわいい楽しい着物きこなしアイデア帖」河出書房新社「だれでもかわいく描けるおしゃべりイラスト 気持ち添えるイラストのコツがいっぱい」実業之日本社「よくわかるきものの着付けと帯結び 家族みんなで使える 紬・ゆかた・訪問着・振袖・袴から、男性・子ども用まで」PHP研究所「わたしが好きな和の生活」河出書房新社「キラキラ着物絵日記」

■ 平成24年9月20日(木) 19:00～ 『前年度まちづくりプラン大賞受賞者』 プランプレゼンテーション受講

■ 平成24年11月11日(日) 13:00～ 『まちづくりプラン大賞』 コンペティション開催 会場/伝国の社